

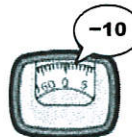
出張訪問歯科診療

# プライムニュース

仲間が増えました★



上田 泰輔



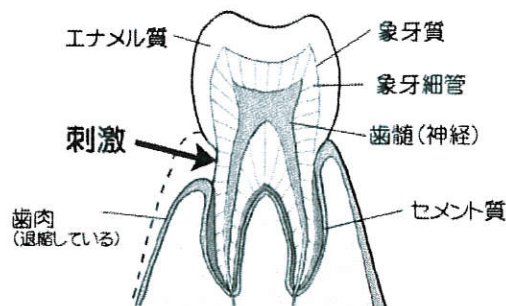
暑い季節になりました。みなさんのこの夏の予定はお決まりですか？  
私は「痩せる」。そして…痩せたあかつきには、44kmマラソンに出ます！  
それがこの夏の予定です。食事制限とランニングで充実した夏になりそうです。  
みなさんも夏バテ、熱射病等には気を付けて充実した夏をお過ごしください。



## 知覚過敏のはなし



●知覚過敏はこうして起こる



「知覚過敏」という言葉はよくテレビでも耳にします。知覚過敏とは冷たい物を口にしたときにしみる症状をいいます。このほかにも歯磨きのときに一時的に歯が痛むとか、熱い飲み物がしみるというのも知覚過敏の症状です。知覚過敏はふつうのむし歯のように“原因を取り除いてすぐに治す”ことができません。完全に治すことも難しく、患者さんにとっても医師にとっても困った病気なのです。

■では、知覚過敏の原因は何でしょうか？

知覚過敏の原因を特定するのは難しいことですが、考えられる主なものをご紹介します。

その① 間違った歯磨き

その② 歯ぎしり

その③ くいしばり



歯の大部分は象牙質というデリケートな組織で作られており、歯への刺激は、象牙質を通して神経へと伝えられます。健康な歯は硬くて丈夫なエナメル質と健康な歯肉が表面を覆って守っているため、冷たいものでも熱いものでもしみることはありません。しかし、強いブラッシングは歯肉の退縮やエナメル質の摩耗を招き、また歯ぎしりやくいしばりによる強い力は、歯と歯肉の境目に余計な負担をかけ、歯の表面に亀裂を作ったり、歯肉を下げたりして象牙質を露出させてしまいます。その結果、象牙質は少しの刺激でも敏感に反応し、しみる症状が出るのです。

その他に… 歯周病

知覚過敏のほとんどはエナメル質が薄い、または歯の根元部分で起こるため、歯周病になり歯肉が後退する(歯茎が下がる)ようになると、当然、象牙質が露出しやすくなりますので知覚過敏の症状が現れやすくなるのです。

歯肉が後退する症状は歯周病がかなり進んでいる可能性が高いので、一刻も早く歯科医で治療を受けなければ、最悪、歯を失ってしまうことにもなりますので注意が必要です！



歯がしみるのを放っておいても大丈夫？

軽度の知覚過敏であれば、通常1~2週間程度でおさまりますが、露出している象牙質はむし歯になりやすいので、歯科医院へ行ってチェックしてもらいましょう。

まとめ

◎知覚過敏の治療法には、知覚過敏の進捗によって薬を使ったり、詰め物を詰めたり、虫歯や歯周病を治療するといった方法があります。刺激が伝わる原因を考え、根本から治療する必要があります。歯がしみておいしく食事ができなくなるのはつらいことですね。一度退縮してしまった歯肉や、減ってしまったエナメル質は元には戻りません。しみるというのは、歯が教えてくれている危険のサイン。これを見逃さず、軽いうちに対処すると、長くご自身の歯でおいしく楽しい食生活が送れること間違いなしです！

第7回 スタッフ紹介 ◎佐伯 真希子DHの巻◎



誕生日は？ 3月26日 血液型は？ A型 出身地は？ 倉敷市  
趣味は？ NASA(今は宇宙飛行士古川さんのツイッターをみてます！)  
訪問歯科の魅力 一人ひとりみんな違うので、その方にぴったりのケアを考え、実行していくことが面白いです。効果も反応も全く違うので、勉強になっています。ひとこと トウリマカン。と思っていただけける様、笑顔と愛のあるケアを心掛けています。  
トウリマカンとはマレー語でありがとう。トウリマ=愛 カン=受ける \*合言葉はトウリマカン！！